# 平成28年度 防府市議会 議会報告会

- 1 開会あいさつ
- 2 出席議員の紹介
- 3 市議会の役割
- 4 議会で協議・審議した主な内容
  - ア 公共施設の再編計画について
  - イ 公会堂の耐震改修について
  - ウ サッカー場 (多目的グラウンド) の 整備について
  - エ 山頭火ふるさと館の整備について
  - オ 空き家対策について
  - カ 地方創生について
- 5 意見交換
  - ① 庁舎建設について
  - ② 防災について
- 6 閉会あいさつ
- 7 個別相談会



【議場コンサート】

防府市議会

2016/5/16~5/23

# 3 市議会の役割

### ア 地方自治の仕組み

・二元代表制・・・市長と議会議員を、ともに住民が直接選挙で選ぶ制度 (\*国の議員内閣制は、総理大臣を議員が選ぶことになっており、国民の直接選挙で選ばれたものではありません。)

#### イ 市長と議会の権限の違い

市長の権限	予算調製権・予算案提出権・予算の執行権・人事権など
議会の権限	議決権・同意権・調査権など

市長は、どのような事業を行い、どの位の予算(税金)を分配するかを決める「予算調製権」「予算の執行権」、行政部の「人事権」など非常に強い権限を持っています。

対して議会は、市長の政策・予算が適正なものになるようにチェックする機能を担保するために「議決権」を持っています。市長が無謀な政策を行おうとすれば止めることはできますが、「予算制製権」「予算の執行権」は持っていません。

#### ウ 議会の役割

- ・市長から提出される予算・議案が適正か、市民生活の向上につながるかを審議し議決します。
- 多様な民意の代表者である議員が、市民の声を政策や予算に反映させていきます。

# エ 市長と議会の関係

- 車のアクセル(市長・執行機関)とハンドル(議会・議決機関)
- 車の両輪

#### オ 議会は何故必要なのか

次のページの例に挙げたようなことが起こらないよう、市長・執行機関の政策・予算をチェック し、そこに、より多くの市民の声を反映させるためです。・・・チェック機能と政策提言機能

(参考)

○防府市の平成28年度予算に議員の一般質問による提案が反映された事業(抜粋)

\_\_\_\_\_

- 防犯灯の設置要件の緩和
- ・地区会館のバリアフリー化に係る改修の補助金要件の緩和
- 高齢者外出支援事業の適用要件緩和
- 中小企業振興事業の拡充
- 中山間地域の振興への支援
- 子育で応援サイトの開設
- 福祉タクシー事業の拡充
- 留守家庭児童学級開設時間の延長
- 店舗リフォーム助成事業の拡充 など

\*過去の一般質問等の本会議の映像及び会議録は、防府市議会のホームページからご覧いただけます。

本会議での質疑や討論・一般質問・委員会での審議・政策討論会など

# ☆もしも議会がなかったら・・・

非常に強い権限を持つ、市長だけが市政のかじ取りを行うことになると・・・



今年度は 1,000 億円をかけて、〇〇市の大改造を 行います。そのための起債(借金)も行います。

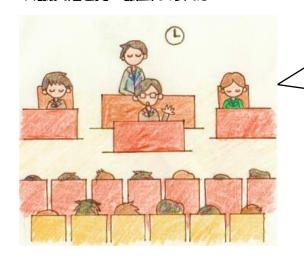
例えば市長が、このような方針を示したとしたら



- そんなにお金をかけて大丈夫なの?
- 子育て支援は、ちゃんとしてくれるの?
- 介護サービスをもっと充実させるべきじゃないの?
- 地域の災害対策はきちんと考えてるの?
- 若い人の働く場所を確保する方が大切じゃないの?

市民がその方針に疑問を持っても、チェックし、止めることができない。

### ☆議決権を持つ議会があれば・・・



そのような予算は市民のためにならないから、考え直すべきだ。この予算案は否決する。 市長には、市民生活向上に資するような予算案の再提出を強く求める!

# 4 議会で協議・審議した主な内容

### ア 公共施設の再編計画について

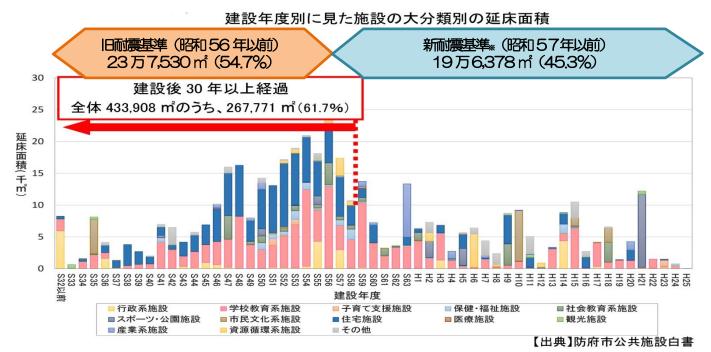
市では、公共施設の老朽化や耐震化への対応に加え、少子高齢化の急速な進行による人口構造の変化や市民ニーズを的確に把握し、公共施設を有効に活用していくことが求められていることから、公共施設の最適化を計画的・効果的に実現する公共施設マネジメントの推進に取り組んでいます。

平成26年度に取りまとめた「防府市公共施設マネジメント基本方針」のうち、公共施設の「再編」及び「効率化」についての取組内容を具体化し、分類(用途)別の施設の方向性等を示した「防府市公共施設再編計画」を平成27年度に策定しました。

今後、この再編計画の内容を踏まえ、公共施設の在り方について議論を深め、限られた財源や資産をより有効に活用していくための具体的な検討を行っていきます。

#### 平成3 1年度 平成33年度 平成35年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成32年度 平成34年度 平成36年度 総合計画 第四次総合計画 計画期間:平成23年度~平成32年度 次期 総合計画 施設白書 公共施設白書 基本方針 マネジメント基本方針 作成 公共施設の最適化 再編計画 作成 再編計画 実施計画 (随時見直し) 保全計画 保全計画 実施計画 (随時見直し)

公共施設マネジメントのロードマップ



\* 新耐震基準…中規模の地震(震度 5 強程度)に対してはほとんど損傷を生じず、極めて稀にしか発生しない大規模の地震(震度 6~7 程度)に対しても人命に危害を及ぼすような倒壊等の被害を生じないことを目標としている現行の耐震基準

### イ 公会堂の耐震改修について

#### 経緯

防府市公会堂は昭和35年10月に竣工し、以来55年間市民の文化拠点として長い間親しまれてきました。当時日本建築学会会長で音響設計の権威である佐藤武夫氏の設計による固定の客席数約1,600席のホールです。

耐震診断の結果では、震度6強の地震が起こると倒壊する危険性が高いことが判明しましたが、 耐震補強実施設計に基づき、耐震改修工事を行えば、耐震性は保たれます。

# 平成28年度の事業内容

公会堂の耐震補強等改修設計業務を委託します。 【予算額:約1億8百万円】

### 今後の予定

耐震補強工事費の見込み・・約15億円

【バリアフリー化、座席をゆったり配置などの改修も同時に行う】

※詳細については、今年度の設計の中で検討していく予定です。

# ウ サッカー場(多目的グラウンド)の整備について

サッカーグラウンド建設検討会議からの提言に基づき、整備場所を「スポーツセンター南グラウンド」として、人工芝多目的グラウンド整備のための基本・実施設計を平成28年度に行います。

# 整備予定概要(提言書に基づくイメージ図)



# これまでの経緯

- ・平成27年9月議会で「山頭火ふるさと館」の建設が認められました。【総工費4億9千万円】 当初計上された約5億4千4百万円を4億9千万円に、議員提案で減額修正し可決されました。
- ・平成28年3月議会で「山頭火ふるさと館」建設工事、展示物作成等の平成28年度予算が認め られました。

# 平成28年度予算による実施内容等

「山頭火ふるさと館」の展示物作成、建設に着手するとともに、市民意識の高揚を図る取り組み として、山頭火書道展の開催、土曜授業やゲストティーチャーへの講師の派遣、告知のためのチラ シの作成を行います。

# <完成予想イメージ図>

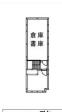


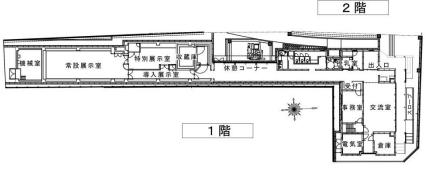
【天満宮方面から見た図】

(平面図)

数: 2階建 

40.10 m<sup>2</sup>





# 今後のスケジュール(予定)

- 建築工事 平成28年 1月~平成28年12月
- 展示工事 平成28年 3月~平成29年 3月
- 開館準備 平成29年 4月~平成29年 9月
- 開館 平成29年10月

### 「防府市空家等の適正管理に関する条例」を制定

空き家等の所有者等に適正な管理を促す「防府市空家等の適正管理に関する条例」を制定し、 平成24年7月1日から施行され、空き家実態調査を行ってきました。

また、国においては「空家等対策の推進に関する特別措置法」が制定され、平成27年5月 26日から完全施行されました。

これを受けて本市では、6月議会で「防府市空家等の適正管理に関する条例」を改正し、空家 等対策協議会を設置して平成27年度、平成28年度の2カ年で空き家等対策計画を策定します。

「田成のこ	7年度空き家実態調査結果】
1 <del>                                   </del>	

地域	空き家戸数	地域	空き家戸数	地域	空き家戸数
牟礼	153	新田	52	西浦	25
松崎	205	野島	45	右田	196
佐波	137	向島	46	富海	41
勝間	97	中関	104	<b>小</b> 野	75
華浦	121	華城	154	大道	87
	合 計				1, 538

## カ 地方創生について

~防府まち・ひと・しごと創生総合戦略~					
基本目標	数 値 目 標				
若い世代の希望をかなえる結婚・出産・子育で環境の創造	合計特殊出生率1.80以上				
未来を拓く地域教育力の再生	将来の目標を持っている児童生徒の割合 100%				
産業振興による新たな雇用の創出	新規雇用創出数600人(5年間の累計)				
防府市への人材の定着・還流・移住の推進	若者の転出超過人数の半減 100 人(5 年間の累計)				
元気みなぎるコンパクトシティの形成	防府市に住み続けたいと思う人の割合 90%以上				

#### 平成28年度の主な事業

#### 道の駅「朝彩市場防府」の賑わい創出・収益向上事業

水産総合交流施設「潮彩市場防府」は、平成27年に「道の駅」に認定されたことなどで、さらなる賑わいの創出が期待されており、水産物等を活用した稼ぐ力の創出により、運営事業者の収益向上を図ります。

また、観光交流拠点として、瀬戸内海の「魚」(食)のブランド化により魅力や知名度を高めるとともに、市内観光の回遊性向上を図ります。

#### ・富海ブルーと英語教育が織りなす交流・移住・定住空間の創造事業

富海地域で活気づいている藍染め等の地域資源を活かした取組を収益の確保に向けて発展させ、 雇用の創出や地域の活性化を図るとともに、英語教育の充実など更なる魅力的な教育活動により 小規模校の利点を生かした富海小・中一貫教育を推し進め、交流人口の増加や子育て世代の流入 を目指します。

加えて、全市的に三世代同居を支援していく中で、富海地域では、三世代が同居できる公的賃貸住宅を整備することで、地域づくりに参画できる子育て世代の移住・定住を促進します。

# 5 意見交換

# ① 庁舎建設について

# ア庁舎の現状

現在の市庁舎は、昭和29年に1号館と5号館が建設されて以来60年以上経過し、増築が繰り返されてきました。今日、施設の老朽化、耐震性への不安もあり、庁舎の建替えについて、具体的な検討が進められています。

棟 名	建築年	延床面積	耐震性
1号館	S29	5, 135m <sup>2</sup>	×(補強困難)
2号館	S46	681m <sup>*</sup>	X
3号館	S36	1,689m <sup>*</sup>	X
4号館	S56	3,643m <sup>2</sup>	X
5号館	S29	1,129m <sup>2</sup>	X
議会棟	S57	2, 968m²	〇(新耐震基準)
書庫・その他	_	2, 144m <sup>2</sup>	_
合 計		17, 389m²	

# イ 2つの候補地を選定

市議会では、「庁舎建設調査特別委員会」を立ち上げ、昨年の4月からこれまでに市執行部と6回の協議をしてまいりました。

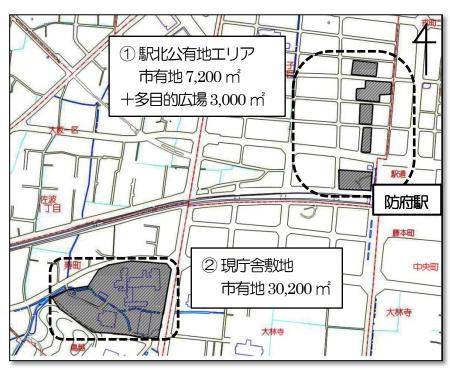
これまでの市執行部の取組としては、昨年9月に「来庁者アンケート」「市民アンケート」を実施しています。また、新庁舎の建設候補地として、庁内の検討組織でまとめた案として、①相当程度の市有地があること、②将来にわたり市の都市核となり得る場所であること、の条件を設定し、①現庁舎敷地、②駅北公有地エリア、③公会堂·文化福祉会館敷地、④市営中央町駐車場エリアの4ヵ所を議論のための叩き台として抽出しました。

その後、市議会の特別委員会は、昨年11月、市執行部の市庁舎建設基本構想・基本計画検討

委員会が絞り込んだ①現 庁舎敷地、②駅北公有地 エリアの2カ所を候補地 とすることを了承しまし た。

# ウ 今後の取組

今年2月と5月の特別 委員会では、2つの候補地 について、概算事業費、建 設スケジュール等の比較 資料、「新庁舎とまちづく り」の関わり方の比較資料 が、市執行部から示されま した。



# ※ 建設候補地の比較(概算事業費・建設スケジュール)

候補地	現庁舎敷地		駅付比	冷地エリア
想定パターン	議会棟  全部建替		東西道路から	南北道路から
	継続利用		アクセス	アクセス
事業費総額	87億円	97億円	111億円	118億円
	基本設計 1年		基盤整備計画 2	.年
建設	実施設計 1年		用地取得等 3年	=
スケジュール	建設工事等 6.5年(2期工事・途中		基本設計 1年 第	実施設計 1年
	一部供用開始		建設工事等 4年	=
事業年数	約8.5年		約11年	

- ・現庁舎敷地の場合は、仮庁舎整備費(6億円)も含む。議会棟継続利用の場合は、高層棟は7階建(建設費9億円↓・解体費1億円↓)。
- 駅北公有地エリアの場合は、民有地購入費等(8,000㎡、24~27億円)を含む。

#### 庁舎の想定規模

- · 庁舎延床面積18,000㎡ (高層棟8階)、低層棟2階)
- 敷地面積16,000m 駐車場—来庁者用180台、公用車用140台

#### ※ 建設候補地の比較(新庁舎とまちづくり)

候補地	現庁舎敷地	駅北公有地エリア
	自然を感じられる桑山に近接	駅前立地
敷地特性	人口増加が進む駅南地区に近接	大型商業施設に近接
	官公庁、文化・教育施設の集積	市民活動施設の集積
	街路樹が充実している駅南地区	歩行を促すプロムナード整備
市庁舎整備による	市民の憩いや育みの中心となる	まちなかの賑わいと回遊の核となる
まちづくりのイメージ	みどり豊かなアメニティ空間の形成	駅前の顔づくり
期待される	官公庁集積の中核となる市庁舎	まちの顔となる市庁舎
市庁舎の役割	市民の憩い・交流空間となる市庁舎	市民の憩い・交流空間となる市庁舎
	豊かなアメニティの基点となる市庁舎	市内観光・まちなか回遊の起点とな
		る市庁舎

今後は、これらの比較資料に基づいた論議を深め、建設場所を選定し、今年度中に庁舎建設の 基本構想・基本計画を策定していくこととなります。

# 【ご意見・ご提言を】

庁舎建設について、市民の皆さんのご意見・ご提言をお聞かせいただき、今後の議会での取組 みの参考にさせて頂きたいと考えております。

※ 庁舎建設に関する詳しい資料は、市ホームページの「庁舎建設室」に掲載されていますので、 ご覧下さい。

# ② 防災について

# ア 防災マップの活用 (ハザードマップ)

日本は、他国に比べて自然災害が発生しやすい国土となっております。

防府市においては、各戸にお配りしております「防災マップ」でご自分の家の位置を先ずはご確認の上、災害時の「指定緊急避難所」と「指定避難場所」の確認をしてください。

現在、防災リーフレットと高潮編、佐波川洪水編、柳川・馬刀川洪水編(牟礼地区のみ)、土砂 災害編、地震編(ゆれやすさマップ)、津波編を配布しています。

# イ 自助・共助・公助

ひとたび大規模な災害が発生した時に被害の拡大を防ぐには、全てを行政で対応することは困難であり、また時間もかかります。「自助・共助・公助」が連携し、効果的に機能すれば被害を減らすことは可能です。



# ウ 自主防災組織および補助金制度

自主防災組織とは、「自分たちのまちは自分たちで守る」という、地域住民の連携により結成される防災組織のことです。

自主防災組織は、災害発生時にお互いの身を守るため、平素からの訓練などを含めた防災活動を行います。

# 自主防災組織育成事業補助金制度について

自主防災組織として認定された団体の運営や活動を支援するための補助金制度を設けています。

防災資機材整備	に対する補助金
補助対象	補助金額
●防災資機材の整備 に係る経費	●購入費用の1/2以内 の額
	限度額 1単位自治会につき 10万円

補助対象	補助金額
<ul><li>防災訓練や講演等に係る経費</li></ul>	●限度額以内の対象 経費
	限度額 (2万円~5万円)

### エ 防府市での主な事業(主な取り組み内容)

- ・自主防災組織等促進事業 自治会による自主防災組織の立ち上げ及び活動に対する支援等
- 防災訓練・講習会等実施事業防災訓練の実施や防災講演会等の実施、防災士養成講座の開催等
- 防災広報啓発推進事業 ハザードマップ等の市民への配布やFMわっしょいでの5分間番組の放送等
- 防災情報伝達体制整備事業防災行政無線の整備や防府市緊急告知防災ラジオの配付等
- 防災倉庫・避難所等整備事業防災倉庫等への備蓄物資等の確保海抜等表示看板の設置の推進等
- ・防府市メールサービスによる地震や避難情報等の配信

# 防府市メールサービス

携帯電話やインターネットメールを利用し、防災情報や気象情報を配信します。登録料金は無料です。

# 登録方法

- ●メールアドレス (e-hofu@xpressmail.jp) に、件名・本文を入力せずにメールを送信してください。
- ②返信メールに記載されたアドレス(URL)へインターネット接続します。
- **❸**案内に従って操作・登録してください。

登録用メールアドレス

e-hofu@xpressmail.jp



- ※利用料は無料ですが、メール受信時に かかる各携帯電話会社所定の通信費用 は、利用者のご負担となります。
- ※携帯電話の迷惑メール対策設定をされている方は、xpressmail.jpドメインから送信されたメールを受信できるように設定してください。

#### 【ご意見・ご提言】

防災について、一人でも多くの生命と財産を守るためにも、市民からのご意見やご提言をお聞かせいただき、今後の議会での取組みの参考にさせて頂きたいと考えております。

※ 防災に関する詳しい資料は、市ホームページの「防災危機管理課」に掲載されていますので、 ご覧ください。

### 【問い合わせ先】

防災危機管理課 防府市寿町7番1号(1号館2階) Tel:0835-25-2115

# 議会報告会開催日程及び班編制

# \*議会報告会の開催日程

地区	開催日	開始時間	会 場	担当班
富海	5月16日 (月)	19:00	富海公民館	4班
松崎	5月16日 (月)	19:00	松崎公民館	3班
新田	5月16日 (月)	19:00	新田公民館	2班
向島	5月16日 (月)	19:00	向島公民館	1班
牟礼	5月17日 (火)	19:00	牟礼公民館	4班
勝間	5月17日(火)	19:00	勝間公民館	1班
西浦	5月17日(火)	19:00	西浦公民館	2班
中関	5月18日 (水)	19:00	中関公民館	3班
<b>小野</b>	5月18日 (水)	19:00	小野公民館	1班
華浦	5月19日 (木)	19:00	華浦公民館	3班
華城	5月19日 (木)	19:00	華城公民館	2班
右田	5月19日 (木)	19:00	右田公民館	4班
佐波	5月20日 (金)	19:00	佐波公民館	4班
玉祖	5月20日 (金)	19:00	玉祖福祉センター	2班
野島	5月21日 (土)	13:30	漁村センター	3班
大道	5月23日 (月)	19:00	大道公民館	1班

# 班別名簿(©は各班の班長)

1班	◎安藤二郎	上田和夫	平田豊民	藤村こずえ	山田耕治	山根祐二	和田敏明
2班	◎松村 学	木村一彦	中林堅造	橋本龍太郎	山下和明		
3班	◎高砂朋子	久保潤爾	田中健次	田中敏靖	三原昭治	安村政治	
4班	◎吉村弘之	今津誠一	河杉憲二	清水浩司	山本久江	行重延昭	